

10. 先進国がいくら努力しても、産業の伸びが著しい途上国でのCO₂排出が底抜けでは地球としての問題は解決しない。
11. そうした中で、われわれは次の時代の夢を創っていかねばならない。
12. 日本としてこれらの壁を破って経済成長を果たすには、生産の中により高い価値を創造してゆく以外にない。
13. しかし、経済はすぐには転換できない。